

誓約書

申請者は、次の各項に掲げられている事項を精読し、その旨を確認するため、各項の冒頭にある□にチェックマークを入れ、その上で、各項に掲げられている事項に相違ないことを誓約します。

- 1 自己又は会社若しくは団体の役員等は、次の各号のいずれにも該当しません。また、将来においても同様です。
- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員等（同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員及び暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者をいう。以下同じ。）
 - (3) 第三者の不当の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用しているもの
 - (4) 暴力団又は暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与しているもの
 - (5) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有しているもの
 - (6) 生計を一にする配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）が同法第 9 条に規定する指定暴力団員
- 2 自己又は当社若しくは当団体は、前項各号に掲げるいずれかのものが経営に実質的に関与している事業者又は法人その他の団体ではありません。また、将来においても同様です。
- 3 自己又は当社若しくは当団体は、暴力団員等による不当な要求に応じないとともに、暴力団排除に資すると認められる情報を取得したときは、警察に通報し、かつ、寒河江市に提供します。
- 4 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、自己又は当社若しくは当団体が不利益を被ることとなっても、異議は一切申立てしません。
- 5 寒河江市が必要に応じ、自己又は当社若しくは当団体に係る個人情報暴力団排除の目的で警察に提供することを同意します。

寒河江市長 殿

年 月 日

申請者住所

申請者氏名又は名称及び代表者氏名

（個人事業主にあつては署名、法人にあつては記名押印とする）